

はばたき

2018. No. 88





かわりめ

常務理事

千日 清

本年度も上半期をしめくり、猛暑の連続だった夏をのりきり、後半戦に臨む。

今年の国内の出来事は、

現段階で既に紙面を埋め尽くすであろう程の数に驚く。とりわけ自然災害が西から東までを駆け巡った。甚大な被害となつている各地方の方々には、心からお見舞いを申し上げます。

豪雪からはじまり、火山噴火、豪雨と地震、直近での台風の直撃は、施設内でも損壊と倒木、幸い人的被害はなかったものの、その傷跡は今もなお修復作業に追われている。昨日夕方、自宅周辺の道路が馬鹿に渋滞しており何事かと思うほど。京成線に並行するように車、車。電車が完全に停止しており、普段なら車で十五分移動できる距離に一時間もかかってしまった。海水を巻き上げ降らせた雨の塩害だそう。これも記憶にないトラブルで、台

風一過と暢気なことは言っていられない。

法人の各事業は今のところ何とか安定的な運営が継続されているものと自負するが、中でも、新規に開設した事業所の前半戦は決して順調とは言えない状況にある。しかしながら、利用者の方々や保護者関係者への真摯な取り組みは、全職員による最重要課題として努力していることを、まずお伝えしておきたい。行き届かない、多くのご指摘があることは十分承知しながらではあるが。

職員の確保と育成にエネルギーを費やす。配置基準を出来るだけ大きく上回らせ、一人ひとりに多くの目を注ぎながら生活創りに専念する。暮らして働くことの両立を見据えながら進む。多くの事業所を配し各事業を展開していくことが、決して大雑把になつてはならない。

この六月より訪問診療を施設内に導入した。高齢化による持病の多さは、日中活動の継続を脅かすほどの通院数となつてきている。マイクロボスで引率職員と受診する利用者や乗せ、各病院を巡回しながら送迎する。様々な事情から……免許を持たない職員、ペーパードライバー、病院の駐車場待ち、複数職員の引率による日中活動の職員不足、車両の数等々。詳細は直接担当職員から。

東京オリンピックを懸念に盛り上げようとする広報とは裏腹に、スポーツの社会にも大きな風が吹き荒れている。体質と風土、慣例が有効に働くこともあるが、障壁となりうることも多い。

平成の時代が最後となる。来るべき新しい時代に新しい考え方も、大きな原動力となる。

現場力、即ち根本的原則を保ちその力を大いに発揮することのできる環境を創りたい。



訪問医療の導入について

大久保学園 支援員

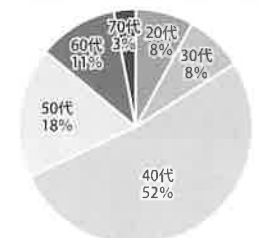
下田 慶貴

大久保学園では、今年6月より訪問診療を導入しております。現在の進捗状況についてご報告をさせて頂きたいと思っております。

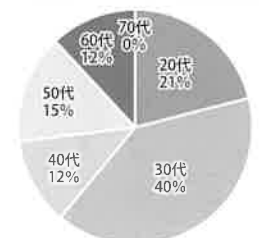
現在入所されている方は下記の図の通り高齢化が進んでおります。年間の外来通院件数は、平成26年で29000件、平成29年では33000件を超えており1年間で1000件以上増加しています。利用者にとって、長時間の通院は体力的負担も大きいものと思われ、その方の健康に密接に関わってくるものであり、止める事は出来ません。そこで、訪問診療の導入を考えました。しかし多くの訪問診療を行っている所に相談することから始め、実際に導入するまでに約3年がかかりました。今回、訪問診療の委託機関を、医療法人社団

共進会そうぶホームクリニックをお願いし、内科と皮膚科を主とした慢性的な疾患を対象としました。高血圧や高脂血症などの生活習慣病から、白癬菌等による皮膚疾患、夜間帯における容態の変化に対し、医師による往診や助言等、利用者への健康面を広く範囲にわたり、サポートして頂いております。これにより、通院の負担の軽減、加えて日々変化していく病状に対し、より細やかなケアを行う事が可能となりました。今回の導入により、年間8000件以上の外来受診が抑えられると見込んでおります。利用者の方の健康を第一に、通院時の負担軽減を図り、ご家族の安心の為に、病状に対する細やかなケアが継続して行われる様、進めて参りたいと思っております。

平成29年 平均年齢47.1歳



平成19年 平均年齢39.6歳



平成29年度 社会福祉法人 大久保学園 決算報告

(単位：千円)

財産目録

平成30年3月31日現在

資産・負債の内容

I 資産の部		II 負債の部	
流動資産	1,613,271	流動負債	671,257
固定資産	4,510,525	固定負債	762,457
基本財産	2,270,531	負債合計	1,433,714
建物	1,490,229		
土地	780,302		
その他の固定資産	2,239,994		
資産合計	6,123,796	差引純財産	4,690,082

貸借対照表

平成30年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	1,613,271	流動負債	671,257
固定資産（基本財産）	2,270,531	固定負債	762,457
固定資産（その他の固定資産）	2,239,994	負債の部合計	1,433,714
		純資産の部	
		基本金	537,557
		国庫補助金等特別積立金	1,042,080
		その他の積立金	923,545
		次期繰越活動増減差額	2,186,900
		純資産の部合計	4,690,082
資産の部合計	6,123,796	負債及び純資産の部合計	6,123,796

資金収支計算書・事業活動計算書

自平成29年4月1日～至平成30年3月31日

資金収支計算書		事業活動計算書	
勘定科目		勘定科目	
事業活動収入	2,448,304	サービス活動収益	2,374,686
事業活動支出	2,177,565	サービス活動費用	2,235,676
事業活動収支差額	270,739	サービス活動増減差額	139,010
施設整備等収入	480,724	サービス活動外収益	73,618
施設整備等支出	1,054,776	サービス活動外費用	27,804
施設整備等収支差額	▲ 574,052	サービス活動外増減差額	45,814
その他の活動収入	573,610	特別収益	334,377
その他の活動支出	229,663	特別費用	197,001
その他の活動収支差額	343,947	特別収支差額	137,376
当期資金収支差額	40,634	当期活動収支差額	322,200
前期末支払資金残高	1,010,380	前期繰越活動増減差額	1,497,445
当期末支払資金残高	1,051,014	当期末繰越活動増減差額	1,819,645
		その他の積立金取崩額	571,255
		その他の積立金積立額	204,000
		次期繰越活動収支差額	2,186,900



同行いました。相談支援事業というのは殆どが収支の採算が取れておらず、地域貢献、ボランティア的な事業になっている事が現実的にあります。新しい加算が加わり、事業としてどのように成り立たせていくかを勉強しました。その後、サニーズマーケットという就労系のサービスマネジメントを見学。二日目は芸術的な作品を世に送り出しているみぬま福祉社会を見学しました。利用者の持っている個性や日常していることをヒントに、そこを生かして素晴らしい芸術作品に繋がっていました。私たちが日常見落としがちな事にも支援のヒントが隠されている事を知りました。そして何よりも研修に参加させて頂いた収穫は、

同じ相談支援事業を行う仲間との交流でした。裸のつきあいではないですが、湯けむりのあがるのんびりとした雰囲気の中で、日頃の悩みから熱い議論まで時間を忘れて話をする事ができました。相談支援事業所は職員が一人二人という所も多く、自分の事業所外とのつながりも、とても大切に感じます。この機会をきっかけにして今後交流を図りたいと思います。



研修!? 旅行!?

同行いました。相談支援事業というのは殆どが収支の採算が取れておらず、地域貢献、ボランティア的な事業になっている事が現実的にあります。新しい加算が加わり、事業としてどのように成り立たせていくかを勉強しました。その後、サニーズマーケットという就労系のサービスマネジメントを見学。二日目は芸術的な作品を世に送り出しているみぬま福祉社会を見学しました。利用者の持っている個性や日常していることをヒントに、そこを生かして素晴らしい芸術作品に繋がっていました。私たちが日常見落としがちな事にも支援のヒントが隠されている事を知りました。そして何よりも研修に参加させて頂いた収穫は、

同行いました。相談支援事業というのは殆どが収支の採算が取れておらず、地域貢献、ボランティア的な事業になっている事が現実的にあります。新しい加算が加わり、事業としてどのように成り立たせていくかを勉強しました。その後、サニーズマーケットという就労系のサービスマネジメントを見学。二日目は芸術的な作品を世に送り出しているみぬま福祉社会を見学しました。利用者の持っている個性や日常していることをヒントに、そこを生かして素晴らしい芸術作品に繋がっていました。私たちが日常見落としがちな事にも支援のヒントが隠されている事を知りました。そして何よりも研修に参加させて頂いた収穫は、



研修～ 草津温泉の旅編～

みどり園 相談支援専門員 大内 隆太

平成30年8月21日から一泊二日で県外視察研修に参加させて頂きました。千葉県知障害者福祉協会の相談支援部会では初めての試みという事で、研修前からも楽しみにしておりました。研修の内容もそうですが、特に草津温泉の素晴らしい宿も楽しみにしていたことは内緒にしておきます。初日はバス内で相談支援事業所のモデルをいくつか例として挙げて、運営シミュレーションを

9月3日～4日全国グループホーム研修の為、愛媛県に行ってきました。愛媛と言えばみかん……? しか思い浮かべなかつたのですが、周りから温泉でしょう!と日本最古の温泉で有名な目的は研修ですが、ついでに観光も楽しむよと言つて頂きました。しかし戻ると台風が直撃するとの予報。楽しみめないのではと心配していたら

研修～ 道後温泉の旅編～

大久保学園 支援員 申 美娟

愛媛は曇りの予定だったのが何と! 晴れ。旅行日和でした! ホテルに向かうと道後温泉本館が目の前に! どこかでの懐かしい気分になりました。それは、「千と千尋の神隠し」のモデルになっていた温泉だったのです。「千と千尋の神隠し」は韓国人である私の日本語の先生で、日本語を覚える時に何百回繰り返しみたことか! 急に親近感がわきました。朝、夜と思う存分に温泉を楽しむことができました。ちょっと熱めのお湯加減! お風呂上りに道後ビールで乾杯! 最高の時間です。3日間の滞在期間中、観光を楽しむ一日に知識を身に付ける研修が二日間であつたという間に時間が過ぎました。三日目くらいになると道後温泉付近が地元のような感覚になり現

憶 記 る 辿

リスタート

大久保学園 山口 彩



私は幼い頃から障害を持った方が近隣に居たり、学校の特別支援学級に居たりととても身近な存在でした。また、母が以前障害児の入所の施設で勤務をしていた話を聞いていたので施設で働く事に興味があり、学生時代から子供や成人の方の知的障害者や身体障害者の施設でアルバイトやボランティア活動をしてきました。その中で知的障害の方と関わりを持った際に純粹さや笑顔がとても素敵でこの人達の支えになれる仕事をやりたいと思いました。現在もその想いは変わりません。笑顔を見るとこちらまで元気を貰える大好きな仕事です。

現在、私は一児の母となり仕事と家庭の両立をするために日々奮闘しています。勤務を配慮して頂いているおかげで仕事を続けることが出来ています。親になり、まだ2年ではありますが、親がわが子を想う気持ちを実感しています。保護者の方はそれぞれの理由でお子さんと離れて生活しなければならぬ方が沢山いらっしゃいます。子供はいつになっても大切な存在である為、離れている間の生活がとても気になってくると思っています。連絡帳や日々の電話連絡でどれだけご本人の事をお伝え出来るのかと親になり、より考える様になりました。保育園の連絡帳で「いつも通りです。」と記述があつたら楽しく過ごせたのか、何をしていたのか不安になると思っています。言葉が少ない月齢の場合、尚更です。利用者の方も同様に言葉でのやりとりが出来ない場合、何をしていたのか、保護者は職員から情報を得るしかない為、いかにして連絡を取っていくかがとても大切な事だと思っています。これからも親の立場になった今だからこそ、より理解出来る様になった事を今後の支援に活かしていきたいと思っています。

いつでも前向きに

光風みどり園 清水 ゆかり



これからお伝えする内容は恐ろしく昔、二十八年も前の事になります。幼少の頃から保育士になりたいと思っていました。ところが両親の大反対があり、またお子さんの数が減るので就職先も減ると周囲に言われて、新卒で都内のOLになりました。しかし、保育士の夢を捨て切れずOLをしながら国家試験で保育士の資格を取得しました。その後、当時の地元のおいたま市で求人を探して保育所に転職しました。結婚を機に現在の船橋市に移住して市役所に登録して非常勤の保育士になりました。その勤務先の一つに光風みどり園がありました。指定管理で船橋市から大久保学園に変わると非常に非常勤職員として勤めることになり、その後意を決して毎年採用試験を受け、三年後に正規職員になりました。それも、もう十一年前のことになりました。

初めて光風みどり園に配属されて利用者さんと接した時、全く意思の疎通が出来ませんでした。先輩支援員は自然に利用者さんと関わっているのにならぬと悩んでいたのを思い出します。でも、先輩支援員に助けて貰いながら半年、一年が過ぎた頃には利用者さんや仕事にすっかりと溶け込んでいます。自分が居ました。利用者さんも私もお互いに慣れるまでに時間が必要だったようです。そしてその時、もともと勉強して経験を積んでいこうと自分に誓いました。今度は、支援の糧となる知識を得るために、福祉の資格を取り始めました。知的障害者援助専門員、知的障害福祉士、そして、最終目標だった社会福祉士の資格を得ました。利用者さんとの関わりは毎日変化します。その傍らにいつも居るのが私達だと実感した時に、自分の存在価値を感じています。利用者さんの真つ直ぐな姿勢や、元気で素直な態度にパワーを貰いながら、これからも目標やさらなる夢を見つけて前向きに頑張っていきたいと思っています。

行事予定

全体行事

- 11月 インフルエンザ予防接種
- 11/3 学園祭
- 11/7 職員バレーボール大会
- 11/14~16 全国職員研究大会
- 12月 理事会
リスクマネージャー研修
- 12/4 芸能発表会
- 1/4 仕事始め
- 2月 協会セミナー
- 2/23~24 作品展示会

大久保学園

- 12月 利用者食事会
- 12/8 保護者会
- 12/28~1/5 冬休み
- 1月 利用者食事会
定期健康診断
- 1/20 駅伝大会
- 2月 保護者会新年会

ふなばし工房

- 11月 保護者個人面談
- 11/27~30 市役所合同販売会
- 12月 利用者食事会
- 12/11~14 市役所合同販売会
- 12/29~1/3 冬休み
- 1月 利用者食事会
- 1/22~1/25 市役所合同販売会

光風みどり園

- 12/29~1/3 年末年始休暇
- 12月~1月 忘年会

みどり園

- 12/21 クリスマス会
- 12/28 保護者会
- 12/28 冬休み

代宿地域支援センター

- 11/4 なごやか交流会
- 11/25 代宿区敬老会
- 1/18 代宿区新年会
- 2/2 地域交流会

梨香園

- 11月 個別レクリエーション
保護者会
- 12月 個別レクリエーション
- 12/29~1/3 冬休み
- 1月 成人を祝う会
新年会、健康診断
- 2月 班別レクリエーション
防災訓練、個別面談



スポーツの秋 職員!!

仕事と両立で身体を動かしています。



日にごやかに過ごしています。アンデルセン公園へお散歩に行ったり、夏はお水遊びを楽しんだりしました。これからも「なかよし」のお友達と元氣いっぱい、笑顔いっぱい過ごしたいと思います。(鈴木)

オープンしてから1年が経ちました。昨年12月より、子育て支援の環境として一時保育が始まり地域の親子さんもお子さんもご利用出来る様になりました。毎日



なかよしだより

こだま基金より寄贈

ありがとうございます
ございます

食堂の椅子を50脚頂きました。

はばたき 二〇一八 八八号

発行/平成三十年十一月
発行所/社会福祉法人 大久保学園
TEL 〇四七(四五七)二四六二
FAX 〇四七(四五七)四〇六九
URL <http://www.okubogakuen.or.jp>
Mail shienka@okubogakuen.or.jp

編集/大久保学園 広報委員会
表題書/大久保学園理事長 中原 強

編集の窓

今回の表紙にある写真は、県内の事業所間の交流を深める為に、企画された交流会の時のものです。私はリレーの選手として選ばれて走りぬく自信もありました。しかし、途中で見事に肉離れをおこし戦線離脱……。写真にも残っていませんし、大人になつてからの怪我は色々とお痛かったです。なので、来年は怪我をしないようにしようと思います。(前田)

寄付金

「後援会」
笹山晴夫
大河原敏夫

ありがとうございました

平成三十年四月二十五日
平成三十年八月三十一日